

2022年・夏の特集番組

《放送日順》 2022.08.05 ver.

放送日	曜	放送局名	放送時間	番組名
7月28日	木	NHK総合	23:00～	所さん！事件ですよ 「78年前のフィルム 映っていたのは…」
		BSプレミアム	14:21～	【完全版】 明治神宮 不思議の森 明治神宮。ここに“不思議の森”が隠されている。生物調査に独占密着し、オオタカを頂点に多様な動植物が発見された森の全貌に迫る。さらに過去100年の貴重な映像を発掘。関東大震災、戦争、オリンピックと東京の激動の歴史と深く結びついた森の驚きのドラマをひも解いていく！（NHK HPより）
7月30日	土	NHK総合		NHKスペシャル 「夏服の少女たち～ヒロシマ・昭和20年8月6日～」（再） 学徒動員の作業中に、広島第一高等女学校の1年生220人が被爆死した。少女たちは母親のお古などをほどいて夏用の制服を縫った。少女たちの残した日記を基に、手縫いの夏服に託した少女たちのつかの間の青春と、残された親たちの悲しみを、アニメーションを交えて描く。
7月31日	日	BSI		BSIスペシャル 「山本五十六と“開戦”＜前・後編＞」（再）
8月1日	月	NHK総合	22:00～	仲間由紀恵・黒島結菜 沖縄戦“記憶”の旅路 「ちむどんどん」に出演する二人、ドラマ収録前に、沖縄戦を知るための旅に出た。戦時下でも笑顔の少女たち。突如、放り込まれた洞窟の日々。いまなお行方のしれない家族を探す人。二人の故郷、沖縄で77年前の”記憶”をたどる。
		BSプレミアム	21:00～	太平洋戦争80年・特集ドラマ 「倫敦（ロンドン）ノ山本五十六」（再） 開戦の7年前、ロンドンでの海軍軍縮会議。アメリカとの戦争は回避すべきだと考え、国際協調を望みながら、山本五十六が出した答えとは？初めて明らかになった海軍の機密文書を元に描かれる戦争秘話。
8月2日	火	BSプレミアム		NHK特集 「そしてトンキーもしんだ」（再） 1943年（昭和18年）8月、上野動物園で3頭の象など猛獣が毒殺、絶食などで処分された。「空襲が激化して住民を保護するため」という理由であった。この時期、それほど戦況はさし迫っていなかったのに、なぜ……。後世に語り継ぐべきこの戦争悲話を、“子が父から聞く童話”という形で、悲劇の真相を探り、戦争という異常な事態のもとでの人と動物の交流を描く。
8月5日	金	BSI	21:10～	イサム・ノグチ 幻の原爆慰霊碑 20世紀を代表する彫刻家イサム・ノグチ。日本人の父とアメリカ人の母を持つ彼が生前、最も情熱を傾けた創作のひとつが広島原爆慰霊碑だった。しかし、彼のデザインは突然却下される。ノグチが原爆を投下したアメリカの国籍だったためだ。2つの祖国の狭間でもがき苦しみながらも、その架け橋であろうとした芸術家の人生を描く

9	8月6日	土	NHK総合	8:00～	広島平和記念式典
10			NHK総合	22:00～	NHKスペシャル 「原爆が奪った”未来”～中学生8000人・生と死の記録」 広島への原爆投下により大きな被害を受けたのは、建物疎開の作業に動員されていた12～14歳の子どもたちだった。NHKは、学校などに保管されていた膨大な資料を入手。ひとりひとりの”命の記録”から核兵器の使用がもたらす実相に迫る。
11			テレビ朝日系 (大阪:ABC)	4:50～	テレメンタリー2022 「それでもボクらは核廃絶」 戦争被爆国でありながら核兵器禁止条約に背を向ける日本。それは広島出身の岸田総理になっても変わりません。広島出身で東京の大学に通う男性は、6月にオーストリアで初めて開かれる条約の会議へ、仲間を募って渡航することを決めた。大学生の挑戦に迫る。【広島ホームテレビ制作】
12	8月7日	日	NHK総合	21:00～	NHKスペシャル 「戦火の放送局～ウクライナ公共放送の闘い」 ロシア軍の侵攻以降、ウクライナで情報発信の最前線となった公共放送「スプリーネ」。5か月にわたる取材で見えてきたのは、ロシア側が仕掛ける激しい情報戦、ウクライナ政府による報道規制、同僚や友人の命が危険にさらされる中、何をどう報じていくのか苦悩する職員の姿だった。
13			BSI	23:00～	誰が島を守るのか～沖縄 若き自衛隊員の葛藤 沖縄では、急速に新たな自衛隊の部隊配置が進められている。災害時の支援活動に憧れて入隊したものの、「国防」の重みに葛藤する若者たち……。新入隊員の訓練に密着し、自衛隊への賛否で分かれる家族や沖縄の人びとを見つめる。
14			日本テレビ	24:55～	NNNドキュメント'22 「オキナワ1967”沖縄18歳の発言”から55年」 沖縄が日本に復帰する5年前。沖縄の高校のクラス討論会で、経済と基地、米兵による事件や事故への怒り、復帰への複雑な思いを語った高校生たち。しかし、いまだ基地は残され、事件事故は後を絶ちません。55年がたち、あの時の高校生は何を思うのか。
15	8月8日	日	BSプレミアム	21:00～	特集ドラマ 『二十四の瞳』 昭和初期の小豆島。戦争・貧困という時代の流れにのみ込まれながらも、新任教師と12人の小学1年生の間で続いた20年にわたる交流を描く。

16			NHK総合	22:00～	NHKスペシャル 「学徒はこうして戦場に向かった」 10万人以上が出征し少なくとも3千人が亡くなったとされる学徒出陣。国家存亡のために必要だとされていた学問や学徒が、徴兵猶予の”特権”を廃止すべきだと糾弾された。その過程で何が起きていたのかが新資料や証言から浮かび上がってきた。
17	8月9日	火	NHK総合		長崎平和祈念式典
18	8月10日	水	BSプレミアム	13:00～	プレミアムシネマ 『ヒトラー～最期の12日間～』
19	8月11日	木	BSプレミアム	13:00～	プレミアムシネマ 『ひまわり』 戦争で引き裂かれた夫婦の悲しい運命を描く、永遠の名作。ウクライナで撮影されたひまわり畑の美しい映像が胸を打つ。1970年の作品
20			NHK総合	19:30～	特集ドラマ 「アイドル」 敗戦間際まで、戦時下の日本で1日も休むことなく営業を続けた劇場「ムランルージュ新宿座」。ファンひとり人の恋人”アイドル”となっていた明日待子（あしたまつこ）。しかし、日本は戦争へと突き進み、が劇場のシンボルだった赤い風車を取り外され看板俳優も出征し、やがて待子も戦地のファンの期待に応えようと戦争に協力していく……。
21	8月12日	金	NHK総合	19:30～	#あちこちのすずさん「戦争が”身近”になって・・・そして」 ウクライナで戦闘が続き、”戦争＝他人事”と言えなくなった今年、バーチャル空間に再現した「すずさんの家」に戦争体験者や若者が集って語り合う。
22	8月13日	土	NHK総合	22:00～	NHKスペシャル 新・ドキュメント太平洋戦争 第2回 1942 大日本帝国の分岐点 前編 真珠湾攻撃後、連戦連勝で勢力圏を広げた日本。戦争目的は「大東亜共栄圏の設置」へと置き換えられました。しかし、1942年6月のミッドウェー海戦を機に状況は暗転。「大本営発表」はウソで塗り固められていきます。
23			テレビ朝日系 (大阪：ABC)	4:50～	テレメンタリー2022 「日記の中の父 ～餓死の島 2年の記憶～」 マーシャル諸島で戦死した父が約2年の日々をつづった日記が戦後宮城県に住む男性のもとに届きます。2歳で父を亡くした男性は、父の記憶がなく、どういう父だったのか日記から手がかりを探ろうとしますが、日記から浮かび上がってきたのは、過酷な戦場の実態でした。父はなぜ日記を書き続けたのか。見えてきた父の姿とは。 【広島ホームテレビ制作】

24	8月14日	日	TBS (MBS)	14:00~	<p>NO WAR プロジェクト つなぐ、つながるSP 「戦争と嘘=フェイク」</p> <p>1945年に終戦を迎えた太平洋戦争と、2022年のロシアによるウクライナ侵攻、その2つの時代を行き来しながら、戦争が生み出した<嘘=フェイク>を暴き、検証していく。『サンデーモーニング』の関口宏をアンカーに据え、MCとして『news23』の小川彩佳、国山ハセンTBSアナウンサーが進行、ゲストにモデルとして活躍するトラウデン直美を迎える。また侵攻当初からウクライナに何度も入り、惨状を伝えてきたTBS/JNNの特派員3人が、それぞれの取材先から中継で出演する。</p>
25			NHK総合	21:00~	<p>NHKスペシャル 新・ドキュメント太平洋戦争 1943年 大日本帝国の分岐点 後編</p> <p>後編では、激戦となった「太平洋の戦場」、戦時体制の下の「銃後」、そして日本軍の統治下にあった「東南アジアの国々」という3つの現場から、暗転していく日本の戦争を見ていく。日本の国民は戦場の実態も、アジア統治の実態も知らされず”勝利”を妄信し、悲劇的局面へと進む。</p>
26			BSI	22:00~	<p>BSIスペシャル 「証言記録 沖縄戦争孤児」</p> <p>敗戦後の全国調査で12万3511人と報告された戦争孤児。その統計に含まれず戦後史の空白となってきた人々がいる。沖縄の戦争孤児。米軍によって、いったんは収容所や孤児院に入れられたが、その後の足取りは調査されたことはない。今回、彼らの消息を徹底的に追跡。社会の支援がないまま、孤立無援で生きた元孤児たちの戦後があきらかにってきた。</p>
27			BS-TBS	18:00~	<p>関口宏のもう一度！近現代史SP 本土復帰50年 沖縄の過去と今</p> <p>終戦から77年。そして、沖縄が本土復帰してから50年の節目をむかえる今年、2022年。唯一、県民を巻き込んだ地上戦が行われた沖縄では、8月15日以外にも2つの忘れられない日があります。それが「慰霊の日」と「沖縄の本土復帰の日」です。この二つの日を中心に、あの日沖縄で何があったのかを振り返る、「もう一度！近現代史」の特別番組です。昭和史研究の第一人者、保阪正康氏とともに、関口宏が沖縄の長きにわたる苦難の道について振り返ります。</p>
28			日本テレビ	24:55~	<p>NNNドキュメント'22 「侵略レポート」</p> <p>ロシア軍のウクライナ侵攻で多くの戦争犯罪が起こっています。先の大戦で大陸を侵略した元日本兵にも、自らの加害行為を悔やみ続ける人がいます。逆に、日本統治下の北朝鮮と満州（中国東北地方）はソ連軍に侵攻され、多くの日本人女性が性暴力の被害を受けました。繰り返される侵略と支配、先の大戦の記憶から戦争がもたらすものを考えます。【山口放送制作】</p>

29	8月15日	月	NHK総合	22:00～	NHKスペシャル 「ビルマ撤退戦 絶望の戦場～大東亜共栄圏の最期」 文化庁芸術祭優秀賞など大きな評価を得た「戦慄の記録・インパール」の制作チームが挑む”第2弾”。3万人の死者を出し、アジア太平洋戦争で”最も無謀”と言われたインパール作戦。実は、その「撤退戦」で、はるかに上回る命が失われていた。戦局がほぼ決したビルマで何が起きていたのか。新資料と証言から、知られざる”絶望の戦場”を描く。
			NHK総合	23:00～	セイコグラム 「転生したら戦時中の女子中学生だった件」 田辺聖子さんの日記を「セイコグラム」と題しドラマ化。
31	8月20日	土	BSI	21:00～	BSIスペシャル 「戦禍のなかの僧侶たち～浄土真宗本願寺派と戦争」 仏教は戦争にどのように関わっていたのか、西本願寺（浄土真宗本願寺派）はこのほど、約1万の寺に調査をおこなった。4千もの寺から回答があり、従軍僧の日誌、満州の開拓地で布教にあたった記録など、アジアに進出した教団の姿が浮かび上がってきた。85%の寺が金属回収に応じ、学童疎開や戦時動員に協力していた。東南アジアでは陸軍の仏教による宣撫工作もあった。
			Eテレ	23:00～	ETV特集 「久米島の戦争～なぜ住民は殺されたのか～」 アジア太平洋戦争末期、沖縄の久米島で日本軍が住民20人をスパイとみなし殺害する事件が起きた。昨年発刊された『久米島町史』には、住民の多数の新証言が収録されて、事件の複雑な背景が明らかになりつつある。米軍資料や新たに見つかった日本兵の日誌も分析。事件の真相に迫る。
33	8月21日	日	日本テレビ	24:55～	NNNドキュメント'22 「私たちは被爆者～取り残された”体験者”の77年」 長崎で原爆に遭いながらも、「被爆者」と認められない人たち。広島原爆投下後に降った「黒い雨」の被害者は、今年4月から救済対象が広がったものの、長崎は取り残されたままです。川一本で「被爆者」と分断される不合理な線引きへの憤りなど、体験者が77年抱いてきた苦しみを伝えます。【長崎国際テレビ制作】
34	8月27日	土	Eテレ	23:00～	ETV特集 「女たちの戦争画」 戦時下に描かれた異色の戦争画がある。幅3m、埋め尽くすように描かれたのは、働く女たち。描いた画家も全員女性だ。戦争による人手不足は女たちを「イエ」から解放し、社会で活躍する場を与えた。女性たちの自立と戦争のつながり。写真家の大野芳野が「女たちの戦争画」の真相に迫る。

8月28日

日

日本テレビ

24:55～

NNNドキュメント' 22 「核とPeace～揺れるヒロシマの教訓」

ウクライナへの侵攻で、核兵器の使用をちらつかせるロシア。日本でも、アメリカの核兵器を共同運用する「核共有」の議論を求める声上がる一方、6月に初めて締約国会議が開かれた核兵器禁止条約に背を向ける政府は、核の抑止力への依存をさらに高めようとしています。核は国を守り、平和をもたらすものなのか。【広島テレビ制作】